



「是々々々で議論・対話ができるよう
な労使関係を目指してきた結果であ
り、会社が困っている時には、協力す
るということです。」

一方、他方組に目を向けると、コロ
ナ禍の対応や年間臨時休みの見直しなど
は、JR西労組の批判と会社の批判を
繰り返して、JR総連やJR東労組の現
状を棚上げて、未だに組織破壊・会
社倒産運動に明け暮れています。

批判するのは簡単で楽だと思いま
す。責任組合として、無責任な対応は絶
対にできません。国鉄の失敗を繰り返
さないという意味でも、しっかりと労使で
危機感を共有して、同じ方向に向かっ
て進むという重要性を痛感しました。

狭山 JR西労組委員長時代からあ
らゆる機会を通じて話をしています
が、JR西労組の原点は、安全と国鉄
の失敗を繰り返さないということに尽
きます。JRに入社した当時は、本当
にみずほらしい会社で、全く将来に希
望が持てないような状況でした。親が
国鉄、関係者が国鉄の方が多かった
ですが、自分の子どもを入れた会社で
はありませんでした。そのことを思う
と、この間、ずいぶん充実した会社に
なってきたと思います。

国鉄時代は、親方日の丸で、独立採
算となっていました。基本的には
手足を縛られて、自主性を全く発揮
できなかった会社でした。そのこと
が、労使双方の無責任を招き、失敗
に至りました。

JRは、経営の自主性と責任を持
ち、自ら独立して、民間の活力で鉄道
を再生し、発展をさせていくというこ
とが、命題でした。それが、原点とい
いますか、改革の目的なので、このコ
ナ禍で、その流れを止めてはいけませ
ん。JRを始め、我が国の鉄道は、国
を挙げての財産で、世の中になくは
ならないもので、世界に誇れる技術、
サービスの水準を持っている産業です。

将来の投資・研究開
発に、活力が発揮で
きないかもしれませ
ん。

あと、雇用と生活
を守るというのは当
然ですが、コロナ禍で
JR北海道、四国で
は、新規採用で入っ
た人の約6割強が20
代、30代で辞めてし
まっています。JR西
日本でも、技術系を
中心にその傾向は出
ています。大事なこ
は、将来に希望を持
てるかどうかです。

安心して、意欲を持って、ここで働き続
けることができると思える会社、産業
にしないと駄目だと思います。

安全の取り組みは不変

JR西労組に期待すること、目
指すべき姿について。

狭山 一つは、安全の確立です。福知
山線列車事故を惹き起こしたという
現実があります。やはりJR各社、J
R各単組の中でも、ヒューマンエラーに
対する考え方とか、事故防止の具体
的な取り組みに対して、徹底的に踏み
込んで議論するべきだと思います。こ
れはJR西労組は事故以降取り組み
してきました。JR西労組は、JR連合
の中でも、JR各単組の中でも、間違
いなく進んでいるので、その先進性を

しっかりと活かして、これからの安全面
で牽引してもらいたいと思います。
そして、地域共生・地域活性化の取
組みは、JR西労組の財産だと思
います。JR連合の中で、間違いなく一
番進んでいますし、実績も作ってきて
いるので、コロナ禍であろうと、大事に
しないといけないと思います。
会社が地域共生を一生懸命言いつ
ていますが、元々はJR西労組が企
画提案したものであり、自治体訪問
をはじめ各々各地での活動も定着して
います。



狭山 市朗氏 (JR連合・会長)

今回コロナ禍の中
で思うのは、諸外国
の公共交通が、例え
ばヨーロッパが都市
封鎖になったからと
いて、危機に曝され
ているといった議論は
ありません。国営で
もあり税金で費用
の一部をまかなって
おり10万人規模の
都市でも十分市内
交通をやっている
ような体制が組ま
れています。

今思えば、当時は、それなりの成果
がないと納得してもらえませんでした
ので、地方を説得するのに大変苦労し
ました。本当に言うこと聞かなかった
んですよ笑



JR西労組 上村中央執行委員長

「お二人からのお言葉に対して。
上村 有難うございます。狭山会長
から「安全」と「地域共生」について提
起をいただきましたが、安全について
は、福知山線列車事故をはじめとする
重大事故を教訓に今日まで様々な取
組みを行って来ます。昨年は事故後15
年が経過したことにより風化防止、事
故後入社者が半数弱を占める中で、事故
を知らない世代に対する教訓化の取
り組みが重要と考え、「安全DVD」
を作成し、風化防止と教訓化の取り組
みを強化しました。今年も、事故後10

年を契機に策定した「JR西労組安
全提言」について、提言内容が実行さ
れ一定の成果が出ていることもあり、
改訂することになっています。今回の改
訂では、グループ労組や協働会社の意
見も反映させて「JR西日本連合・J
R西労組安全提言(改訂版)」として刷
新していく予定です。同改訂版は、来
る中央委員会で提起する予定ですが、
コロナ禍においても、一切手を緩めるこ
となく、提言内容の実現などを通じ
職場から安全を確立する取り組みを
展開していきたいと考えています。

最後に、組合員の皆さんにメッ
セージをお願いします。
前田 みんなが、仕事のやり甲斐を
持つて活き活きと働ける職場を、自分
たちで作る努力をして欲しいと思
います。その一つは、やれることは組合
です。その文化は大切にしたいと思
います。

「最後に、組合員の皆さんにメッ
セージをお願いします。」
前田 みんなが、仕事のやり甲斐を
持つて活き活きと働ける職場を、自分
たちで作る努力をして欲しいと思
います。その一つは、やれることは組合
です。その文化は大切にしたいと思
います。

持続可能な交通体系の確立は 地域共生・地域活性化が重要

次に、地域共生については、現在、各
支社に「地域共生室」が設置されてい
ますが、コロナ禍の中、移動手段の変化
の可能性も出てきており、地域共生は
更に踏み込んだ取り組み、議論が必要
になると考えています。JR西労組は、
定期的に自治体訪問を実施していま
すが、地域と一体となり「持続可能な
交通体系」を確立するために「クロスセ
クター効果」(地域公共交通への支援
など)について、定量的な価値を算定す
る方法の考え方の共有を進めて、
地域活性化のための提言などを行っ
ていければと思っています。

「お二人からのお言葉に対して。
上村 有難うございます。狭山会長
から「安全」と「地域共生」について提
起をいただきましたが、安全について
は、福知山線列車事故をはじめとする
重大事故を教訓に今日まで様々な取
組みを行って来ます。昨年は事故後15
年が経過したことにより風化防止、事
故後入社者が半数弱を占める中で、事故
を知らない世代に対する教訓化の取
り組みが重要と考え、「安全DVD」
を作成し、風化防止と教訓化の取り組
みを強化しました。今年も、事故後10

「最後に、組合員の皆さんにメッ
セージをお願いします。」
前田 みんなが、仕事のやり甲斐を
持つて活き活きと働ける職場を、自分
たちで作る努力をして欲しいと思
います。その一つは、やれることは組合
です。その文化は大切にしたいと思
います。

社会貢献の職業人生に誇りを!

「最後に、組合員の皆さんにメッ
セージをお願いします。」
前田 みんなが、仕事のやり甲斐を
持つて活き活きと働ける職場を、自分
たちで作る努力をして欲しいと思
います。その一つは、やれることは組合
です。その文化は大切にしたいと思
います。

「最後に、組合員の皆さんにメッ
セージをお願いします。」
前田 みんなが、仕事のやり甲斐を
持つて活き活きと働ける職場を、自分
たちで作る努力をして欲しいと思
います。その一つは、やれることは組合
です。その文化は大切にしたいと思
います。

「最後に、組合員の皆さんにメッ
セージをお願いします。」
前田 みんなが、仕事のやり甲斐を
持つて活き活きと働ける職場を、自分
たちで作る努力をして欲しいと思
います。その一つは、やれることは組合
です。その文化は大切にしたいと思
います。

司会：石田原潔 (情報部長)
2020年11月9日座談会